

# 第5回 itSMF Japan Newsletter Contribution Award ★受賞者決定★

2011年10月号・2012年1・4・7月号の各会報誌に掲載いたしましたご寄稿のなかから、  
厳正なる審査の結果、最優秀賞1編、優秀賞2編、特別賞3編が選ばれました。  
ご寄稿いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。

## 最優秀賞 1編

■小淵 淳二氏 (2012.7月号掲載)



『サービスマネジメントを実現するための5つのステップ  
～ドロッカー一流サービスマネジメント導入アプローチ～』

選評…経営上の課題解決に、ITIL®とドロッカーのマネジメント・アプローチを統合して適用した事例を、具体的に分かりやすく解説している。

### 【賞品】

受賞者が、2012年開催のitSMF USA Fusion 12あるいは、itSMF UK コンファレンスへ参加するための交通費・宿泊費・コンファレンス参加費を最大50万円まで負担します。

※報告レポートをご執筆いただき、itSMF Japan 会報誌「NewsLetter」に掲載いたします。

## 優秀賞 2編

■杉谷 賢昭氏 (2012.7月号掲載)



『ITIL® V3 を利用した価値創出に関する考察  
～仮想企業のパラレル・ストーリーに基づく事例研究～』

選評…昨年に引き続き、価値創出という、ITIL® V3 が目指している分野に、ITIL® のフレームワークを具体的に適用する方法を、実践事例を用いて紹介している。

【賞品】2万円商品券

■武上 弥尋氏 (2012.7月号掲載)



『サービスの価値をいかに定義し評価するか  
～共同目標設定によるサービス有用性の可視化と評価～』

選評…サービス価値に対する定義や評価の違いを、共同目標を設定することで、価値観を共有しゴールを明確化できることを示している。

【賞品】2万円商品券

## 特別賞 3編

■小澤 一友氏 (2012.7月号掲載)



『Service Request Management 改考  
～サービス要求管理システムの構築とビジネス・サービスレベル要求の統合～』

選評…ITIL® V3 でインシデントから分離されたサービス要求に関して、管理プロセスやシステム化のための自動化要件をわかりやすくまとめている。

【賞品】1万円商品券

■伊藤 俊治氏 (2012.7月号掲載)



『会社経営ツールとしての ITIL® 』

選評…会社経営のツールとして、ITIL® のインシデント管理、問題管理、財務管理を使い、サービス改善に実際に効果を上げた事例を紹介している。

【賞品】1万円商品券

■林 晴子氏 (2011.10月号掲載)



『継続的サービス改善モデルによる事業への整合の効果的実践方法  
～経営の手法を用いて継続的サービス改善モデルを補完する方法～』

選評…ITIL® の継続的サービス改善モデルを効果的にビジネスに適合させるための、マネジメント・コントロール・システムの活用方法を提案している。

【賞品】1万円商品券